

第18回 幹事会 議事録

日 時：平成31年4月3日（火）18時～20時15分

会 場：横浜社会福祉センター9F 903 会議室

参加者：立花、高橋、大久保、酒井、山田、野島、今井、福田、小倉、（欠席：細倉）

◆ 目 的：2019（H31）年度支部総会（含む講演会）へ向けて ほか

【確認事項】

1. 小倉 新幹事の紹介：担当は会員 WG、あわせて CPD 関係を担当
2. 第17回幹事会議事録〔資料 18-1〕 ⇒OK HP に Up へ

【報告事項】

1. 地盤判定士全体の動き
 - ・判定士協会の動向が〔資料 18-2〕を基に報告された。
 - ・今年度の地盤品質セミナーは11/8(金)、日大 CST ホールにて開催で企画検討中
2. JGS さいたま大会への投稿〔資料 18-3〕
 - ・支部より1編投稿した。支部長が口頭発表、各 WG リーダーが共同執筆者。
3. 行政への周知活動、意見交換状況／広報 WG〔資料 18-4〕
 - ・資料 18-4-1 神奈川県内自治体訪問状況
 - ・資料 18-4-2 川崎市訪問（2019.3.15）報告
 - 研修会講師および、野外巡検現場候補の紹介の協力をお願いした。
 - 今年度の総合防災訓練への協力の打診があり、お受けする旨回答した。
 - ・資料 18-4-3 判定士通信原稿_川崎市麻生区総合防災訓練報告（A4 一葉版）
 - ⇒ 周知活動に活用するとともに、支部 HP で公開する。
4. 第4回研修会報告／会員 WG
 - ・3/8(金) 参加者9名、ディスカッション形式の新たな試みで出席者からは好評だった。
 - ⇒ 次年度の計画に取り入れる。報告書は簡潔にまとめ、支部内の記録として保存する。

【検討事項】

1. 総会兼講演会準備
 - 下記の項目について詳細に検討を行った。
 - 1) 全体スケジュール進捗状況
 - 〔資料 18-5〕に基づき、各項目の進捗状況を確認した。
 - 2) 総会議事
 - 各 WG から口頭で事業報告・事業計画の原案説明があり協議。
 - 会計からは収支状況報告〔資料 18-6〕・予算の考え方の説明があり協議。
 - 会費制導入は本部からの要請で延期とし、代替として寄付金（一口千円）の再募集を行う。
 - 3) 研修会（特別講演会）
 - 講演者の末岡徹氏との調整状況の報告があった。参加費は500円で了承。

地盤品質判定士会 神奈川支部

4) 交流会（懇親会）

会場手配は担当の野島（早退）幹事、細倉（欠席）幹事に依頼する。

5) 当日の運営詳細（タイムテーブル）議事次第

当日運営担当は〔資料 18-5〕、議事・講演会の進行は〔資料 18-7〕を基本することで了承。

⇒

- ・支部会員への総会・講演会の正式通知と参加の応募受付（HP 上）は 4/6(土)までに行う。
- ・各担当者から報告・計画案を 4/7 までに提出、大久保事務局長が 4/9 素案のとりまとめ。
- ・調整後、議案の HP への公開は 4/11 を目標とする。
- ・総会・講演会の案内は、支部会員募集を兼ねて判定士通信で発信する。

2. その他

- ・地盤品質セミナー企画案について

判定士業務の受託に関する事項が提案され、打診を受け当支部も検討に参加の見込。

※次回幹事会：5月下旬から6月初旬で調整する（担当：高橋副支部長）

<資料>資料 18-1：第 17 回幹事会議事録（案）

資料 18-2：地盤品質判定士関連の動向

資料 18-3：さいたま大会発表論文原稿No.708_190302

資料 18-4：県内自治体訪問状況、川崎市訪問、麻生区防災訓練報告

資料 18-5：全体スケジュール進捗状況

資料 18-6：支部出納帳

資料 18-7：総会次第（案）

以上